

甲南病院瓦版



正常圧水頭症について 脳動脈瘤・くも膜下出血について

脳神経外科 岡 英輝 医師

【 正常圧水頭症について 】

正常圧水頭症をご存知でしょうか？脳の中の脳室と呼ばれる部屋が拡大することにより、歩行障害、認知機能障害、失禁といった症状を起こす原因不明の病気です。ご高齢の方がなることが多く、また一般的な認知症と似たような症状なので見過ごされていることが多い病気です。

しかしこの病気は外科手術で症状を改善させることができる病気です。一般的な認知症とは異なり歩行障害が特徴的で、よちよち歩きのような小刻み歩行となります。ご家族、ご親戚で最近歩きにくくなったり、よくつまづいたり転倒される方がおられましたら一度調べてみませんか？是非脳神経外科外来を受診してください。

【 脳動脈瘤、くも膜下出血について 】

くも膜下出血は脳動脈瘤と呼ばれる血管のふくらみが破裂することにより起こることが多い怖い病気です。一旦破裂したら1/3の方は亡くなり、1/3の方は寝たきりになると言われています。

脳動脈瘤が破裂する前に見つけて治療することにより、くも膜下出血を防ぐことができます。また破裂する7-10日前ぐらいから比較的強い頭痛を認めることもあります。ご心配な方やご家族、ご親戚に脳の病気を患われた方がおられる方は、是非当院脳ドックや脳神経外科外来を受診してください。

2020年9月14日記